

令和5年度授業改善推進プラン 教科名 技術

学年	指導上の課題	具体的な授業改善策（補充・発展等）
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの進行管理 ・手作業技能の習得 ・評価と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○班員相互の協働・協力によって進度を合わせるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの配置を工夫し、工作実習を早く完了させる。その後、振り返りにより理論を深める。 ○鉛筆削りをさせて、削った鉛筆を使用してけがきをする。それにより、技能向上をねらう。 <ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工の内容において、製作した製品について家庭で使用する、関する評価と活用に重点を置く。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・電気教材の選定 ・機械教材の導入 ・評価と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○教材の値上がりにより、価格が安く学習材として適切な教材の選定を行う。 ○エンジン等のリンク機構について、講義のみの授業であったが実物やブロック教材の利用によって実際の機構を学ばせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換に関する評価と活用に重点をどのように置く。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な評価基準の提示 ・プログラム作成の支援の工夫 ・評価と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒に分かりやすい配点に換算し、家庭科との合計を観点別評価それぞれについて50点+50点の100点満点とした。 ○プログラムの考え方や作成方法が理解しやすいワークシートの工夫を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムによる計測・制御に関する評価と活用に重点をどのように置く。

○すぐに取り組むこと